

サハリン州韓人離散家族協会

サハリン州離散家族会は、1989年6月22日に韓人全員の総意により召集された離散家族会で創立され、ロシア連邦サハリン州司法部に公式登録されました。

離散家族会の指導者、指導部役員の選挙は3年任期で、離散家族会団体の指導者らのコンペレンチヤで選出します。

▽ 離散家族会の指導者たち：

- 1989-1992 ソ・ユンジュン（1938年生まれ）
- 1992-1995 パク・トンチョル（1932-1995）
- 1995-2004 キム・ミョンヨル（1946年生まれ）
- 2004-2011 イ・スジン（1942年生まれ）
- 2011- パク・スンオク（1966年生まれ） 新任会長

▽ 離散家族会の事業段階：

- 1989年7月14日 サハリン韓人のための韓国－日本赤十字社設立
- 1989年12月15日 サハリン韓人の（日本を経由しての）初の韓国訪問（23名）
- 1990年2月8日 ソウル－ユジノサハリンスクーソウル サハリン韓人のためにチャーター便の航行が初めて開始（119名）

▽ 離散家族会の努力の成果：

1. 一世の永住帰国 4500人
2. 一世の母国訪問 17500人
3. 一世の逆訪問（訳註・永住帰国者がサハリンを訪問） 3500人
4. 二世の親類訪問 280人以上（一世の永住帰国者の子・孫たちの訪問）
5. 二世の母国訪問 800人以上（1945.8.15以降の出生者であるため両親が母国を訪問できず死亡し、朝鮮半島の母国訪問の機会を持てなかった二世同胞）
6. 親戚の搜索（韓国と日本）
7. 韓国で両親の葬儀に参席できるように書類を作成

▽ 離散家族会が関わる様々な社会事業：

1. サハリン韓人が治療を受けられるように韓国の医者进行を招請
2. NGO KIN 主催の国際フォーラムに参加（日本、韓国、ロシア）
3. サハリン韓人歴史回復特別法案 韓国国会に参席
4. サハリンの地方で地震が起きた時、人道次元での援助を行なう。
5. ポロナISK市博物館（訳註：中に韓国展示ブースがある）の設立のためにグラウンドを受け取った
6. 李明博大統領の諮問委員会に委員として参加
7. 永住帰国したサハリン韓人たちが継続して年金を受け取る運動
8. 一世の永住帰国事業の継続運動